

開発生産プロセス/システム標準化 グループ全体の開発・生産基盤の統合に向けたステップ

NECは、お客様対応力（QCD）と変動対応力を強化するために、グループの工場全体を1つの工場とみなし、最適地生産を実現する『グループ全体の開発・生産基盤の統合』を目指します。

製品群最適

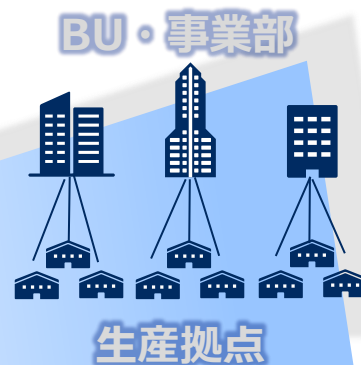
製品群別に最適化された現場プロセス、ITシステム

現在

生産類型(量産/受注生産)別に現場プロセス、ITシステムを統合

グループ全体の 開発・生産基盤の統合

グループの工場全体が統一のプロセス・ITシステムの下で効率的に機能



柔軟なマップ変更/BCP対応
→CS向上

要件

- ・ 生産IT統一
- ・ 生産技術標準化
- ・ 業務プロセス標準化
- ・ QMS統一

グループ全体の開発・生産基盤の統合目的と改革方針

■ グループ全体の開発・生産基盤の統合を実現するため、下記4つの改革方針を定義しています。

目的

お客様に満足いただくリードタイムで商品を実際に届けるしくみの実現

プロセスのさらなる効率化による、最適コストでの商品提供の実現

ものづくり標準のしくみによる、商品の品質を高いレベルで維持

生産MAPフリーによる、グローバルでのお客様への対応力強化
(新たな市場、工場の拡大への迅速な対応)

改革方針

グループの工場全体が統一されたプロセス・ITシステムの下で効率的に機能

生産IT統一

生産技術標準化

業務プロセス標準化

QMS統一

業務プロセスおよびIT・IoT統合化の取組み

